目指す方向 魅力ある農大づくり ～農大の価値を高め、とちぎの農業を担う人材を育成する！～

重点目標	現状と課題	評価項目 評価指標	具体的方策	取組項目		経過・達成実績	達成度	次年度の課題と改善方向	主担当
				学部・塾	内 容				
	<p>(課題)</p> <p>●農業大学校の設置目的を踏まえ、就農への誘導等にしっかりと取り組み、就農率の向上を図る必要がある。</p> <p>●非農家出身者でも就農や農業関係団体への"就職に強い進学先"としての評価を高めるため、進路決定率100%を達成していく必要がある。</p> <p>●就職活動については、農業法人や企業等と連携を密にし、学生に対する支援を積極的に行う必要がある。</p> <p>●就職であっても将来的にUターン就農されるよう、意識付けを図っていくことが必要と考えられる。</p> <p>●就農する学生・塾生に対しては農業振興事務所及び就農コーディネーターと連携した営農設計書作成支援や農地確保など、農大内外での協力支援が必要である。</p>				<p>○雇用就農・就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業振興事務所等と連携し、雇用を希望する農業法人の情報収集 ・面談等による雇用就農希望者の把握と受入農業法人等とのマッチング支援 ・農業関連企業を主とした企業説明会の開催 ・農業法人経営者を招いた雇用就農理解促進研修会の開催(11月) 				
				生産学部 経営学部 未来塾	<p>○農業振興事務所や関係機関との連携による就農支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農振事務所担当との面談や就農支援会等によるオーダーメイド型就農支援の実施 ・就農希望者の就農コーディネーターとの面談実施 ・情報の共有ツール(Back log)を活用した就農支援 ・営農設計等の授業内で「我が家の営農設計」作成指導 				学生部会 教務部会 未来塾担当